

## 1. 全体会① 資料説明【約20分】

- 評価の視点（前回までの内容の振り返りを含む）
- 評価シートの集計結果

## 2. グループワーク【約1時間15分】

- 前回と同様に、3つのWGに分かれて検討
- 発表メモ等を基に、一人ずつ発表（作業をして気づいた点等）

「3点（よく当てはまる）」をつけた理由や、人により評価が分かれている箇所、全体の傾向との共通点・相違点などに着目して、話し合ってみよう。



- 検討パターンの優先順位付け（3パターン程度）
- グループとしてのまとめ

（10分間休憩）

## 3. 全体会② 意見交換【約45分】

- 各グループからの発表（検討パターンの優先順位、優先順位付けのポイント）
- 市民検討会全体として検討パターンの優先順位付けに向けた意見交換

## 評価の視点

前回の市民検討会のグループワークの結果をもとに、有識者協議会委員の意見も聴きながら整理しました。「評価シート」への記入に当たっては、評価の視点の説明等を参考にして下さい。

### 公共施設

評価の視点	評価の視点の説明
① 老朽化への対応	厳しい財政状況中でも、施設や設備の老朽化への対応ができる。
② 災害時の対応	災害時の防災拠点としての対応ができる（災害に強い建物、避難スペースの確保等）。
③ 施設間連携・効率化	施設間の連携や効率的な施設運営ができる。
④ 活動スペースの確保	現在の利用状況に対して、必要なスペースを効率的に確保することができる。
⑤ 新たなニーズへの柔軟な対応	現在または将来において、新たなニーズに対して柔軟に対応することができる。
⑥ 誰でも利用しやすい	施設を利用したことがない人や幅広い世代にとって、利用しやすい施設とすることができる。

### 公園

評価の視点	評価の視点の説明
① 防災を重視した機能への対応	公園は地震や風水害時に防災機能の大きな役割を担っており、それが期待できる
② 安全・安心に配慮した機能への対応	自転車の分離、夜間に安心して利用できる環境、バリアフリー機能の向上が期待できる
③ 自然環境に配慮した機能への対応	樹木の魅力や質の向上が望める。季節感、ヒートアイランド軽減などの見えない効果が期待できる
④ 空間、場所を意識させる機能への対応	心身の健康、地域コミュニティ、子育てとしての場や 野球場空間の新たな使い方が期待できる

### まちづくり

評価の視点	評価の視点の説明
① 暮らしやすい居住環境の保全	住宅地として、交通面や児童の通学時における安全が保全できる。
② 生活利便性の維持・向上	公共施設や商業施設を利用する際の利便性が維持・向上できる。
③ まちなみの景観の統一などによる魅力の向上	駅前や住宅街などとの調和が図れる。
④ 地域のネットワークの形成	団体間、世代間など多様な地域コミュニティが繋がることできる。

### 実現に向けた課題

評価の視点	評価の視点の説明
① 財源の確保	国からの補助金や、跡地の活用益（売却・定期借地）が見込める。
② 維持管理・運営コストの削減	維持管理・運営コストの削減が見込める。
③ 市民サービスの継続	工事の際に、必要最小限の経費で、市民サービスが継続できる（仮施設等の整備が不要等）。
④ 建て替え用地の必要性	市有地内に、建て替え用地や工事ヤードの用地が確保できる。
⑤ 周辺住民への配慮	周辺住民に対して、工事中や工事後に与える影響が少ない。

● 評価の視点ごとに、各検討パターンの記入欄に「3」「2」「1」のいずれかを記入して下さい。

3 ⇒ 3点：よく当てはまる      2 ⇒ 2点：当てはまる

1 ⇒ 1点：当てはまらない・どちらとも言えない

※ ふちのべのまちを次世代に引き継ぐという目標が達成できるか、それぞれの視点から考えてみましょう。

評価の視点		現在地維持 (建替)		現在地維持 (リファイニング)		鹿沼公園中心		図書館敷地中心		公民館敷地中心		公園と図書館 折衷案	
		項目評価	総合評価	項目評価	総合評価	項目評価	総合評価	項目評価	総合評価	項目評価	総合評価	項目評価	総合評価
公共施設	①老朽化への対応												
	②災害時の対応												
	③施設間連携・効率化												
	④活動スペースの確保												
	⑤新たなニーズへの柔軟な対応												
	⑥誰でも利用しやすい												
公園	①防災を重視した機能への対応												
	②安全・安心に配慮した機能への対応												
	③自然環境に配慮した機能への対応												
	④空間、場所を意識させる機能への対応												
まちづくり	①暮らしやすい居住環境の保全												
	②生活利便性の維持・向上												
	③まちなみの景観の統一などによる魅力の向上												
	④地域のネットワークの形成												
実現に向けた課題	①財源の確保												
	②維持管理・運営コストの削減												
	③市民サービスの継続												
	④建て替え用地の必要性												
	⑤周辺住民への配慮												

★各検討パターンの概要は、別紙「各検討パターンの想定事業費等」やこれまでの市民検討会の資料等をご参照下さい。

①項目評価の欄のみ記入して下さい。  
事務局で集計作業を行う際に、各項目の点数を基に、総合評価の値（項目評価の平均値）を入力します。

評価の視点は、これまで市民検討会で検討してきた中で、みんなが出し合った大切なポイントばかりだね。



<発表メモ>

②気づいた点や留意した点があれば、記入してください。

# 評価シートの集計結果（各委員の総合評価一覧）

担当	委員	現所在地維持 (建替)	現所在地維持 (リファイニング)	鹿沼公園中心	図書館敷地中心	公民館敷地中心	公園と図書館 折表案
まちづくり WG	A	1.6	2.0	2.6	2.3	2.0	2.6
	B	2.0	1.7	2.4	2.4	2.5	2.9
	C	2.2	2.2	2.6	2.7	3.0	2.7
	D	2.4	2.4	2.6	2.3	2.5	2.4
	E	2.6	2.6	2.9	2.2	2.4	2.9
	F	3.0	3.0	1.1	2.3	2.4	1.9
	G	2.2	2.1	2.4	2.3	2.5	2.5
公共施設 WG	H	1.5	1.4	2.9	2.5	2.0	2.9
	I	1.9	1.6	2.8	1.9	1.9	2.2
	J	1.8	1.1	2.6	2.5	2.3	2.6
	K	1.0	1.0	2.5	1.1	1.9	2.8
	L	1.3	1.2	2.5	2.0	1.5	3.0
	M	1.9	1.9	2.6	2.6	2.2	2.4
	N	2.5	2.5	2.9	2.6	2.9	2.7
	O	1.8	2.8	2.5	2.6	2.6	2.6
	P	1.8	1.4	2.0	1.9	1.7	2.0
公園WG	Q	2.1	2.1	2.4	1.9	1.8	2.6
	R	1.3	1.3	2.7	2.3	2.1	2.4
	S	1.7	1.0	2.3	1.4	1.6	2.5
	T	2.5	2.1	2.4	2.8	2.4	2.9
	U	1.5	1.5	2.6	2.4	2.2	2.4
	V	2.0	2.0	1.9	1.9	1.8	1.9
	W	2.3	2.1	2.0	2.6	2.6	2.7

※R3.11.18 時点（委員28人中23人の回答を集計）

# 評価シートの集計結果（評価の視点ごとに集計した項目評価の平均値）

評価の視点		現在地維持 (建替)		現在地維持 (リファイニング)		鹿沼公園中心		図書館敷地中心		公民館敷地中心		公園と図書館 折衷案	
		項目評価	総合評価	項目評価	総合評価	項目評価	総合評価	項目評価	総合評価	項目評価	総合評価	項目評価	総合評価
公共施設	①老朽化への対応	2.3	1.9	2.0	1.8	2.5	2.4	2.6	2.3	2.5	2.3	2.8	2.6
	②災害時の対応	2.1		2.0		2.5		2.3		2.2		2.7	
	③施設間連携・効率化	1.4		1.5		2.6		2.3		2.3		2.7	
	④活動スペースの確保	1.9		1.9		2.2		2.1		2.0		2.5	
	⑤新たなニーズへの柔軟な対応	1.7		1.6		2.3		2.2		2.2		2.5	
	⑥誰でも利用しやすい	1.9		1.9		2.5		2.3		2.3		2.6	
公園	①防災を重視した機能への対応	2.2	2.3	2.0	2.1	2.5	2.5	2.4	2.4	2.2	2.2	2.7	2.6
	②安全・安心に配慮した機能への対応	2.3		2.0		2.7		2.4		2.3		2.7	
	③自然環境に配慮した機能への対応	2.5		2.3		2.2		2.3		2.1		2.5	
	④空間、場所を意識させる機能への対応	2.1		2.1		2.4		2.2		2.1		2.6	
まちづくり	①暮らしやすい居住環境の保全	2.1	1.9	1.9	1.8	2.2	2.3	2.3	2.3	2.4	2.3	2.6	2.6
	②生活利便性の維持・向上	1.8		1.7		2.4		2.3		2.3		2.5	
	③まちなみの景観の統一などによる魅力の向上	2.0		1.8		2.2		2.1		2.0		2.6	
	④地域のネットワークの形成	1.7		1.7		2.5		2.3		2.3		2.6	
実現に向けた課題	①財源の確保	1.6	1.7	1.6	1.7	2.7	2.5	2.2	2.0	2.1	2.1	2.6	2.3
	②維持管理・運営コストの削減	1.4		1.5		2.6		2.1		2.1		2.4	
	③市民サービスの継続	1.9		2.0		2.8		2.2		2.3		2.3	
	④建て替え用地の必要性	1.8		1.9		2.2		2.0		2.0		2.2	
	⑤周辺住民への配慮	1.7		1.7		2.2		1.6		1.9		1.8	
		1.9		1.9		2.4		2.2		2.2		2.5	

# 評価シートの集計結果（集計結果から見えてくること）

評価の視点	現在地維持 (建替)		現在地維持 (リファイニング)		鹿沼公園中心		図書館敷地中心		公民館敷地中心		公園と図書館 折衷案						
	項目評価	総合評価	項目評価	総合評価	項目評価	総合評価	項目評価	総合評価	項目評価	総合評価	項目評価	総合評価					
公共施設	①老朽化への対応	2.3	1.9	2.0	1.8	2.5	2.4	2.6	2.3	2.5	2.3	2.8	2.6				
	②災害時の対応	2.1		2.0		2.5		2.3		2.2		2.7					
	③施設間連携・効率化	1.4		1.5		2.6		2.3		2.3		2.7					
	④活動スペースの確保	1.9		1.9		2.2		2.1		2.0		2.5					
	⑤新たなニーズへの柔軟な対応	1.7		1.6		2.3		2.2		2.2		2.5					
	⑥誰でも利用しやすい	1.9		1.9		2.5		2.3		2.3		2.6					
公園	①防災を重視した機能への対応	2.2	2.3	2.0	2.1	2.5	2.5	2.4	2.4	2.2	2.2	2.7	2.6				
	②安全・安心に配慮した機能への対応	2.3		2.0		2.7		2.4		2.3		2.7					
	③自然環境に配慮した機能への対応	2.5		2.3		2.2		2.3		2.1		2.5					
	④空間、場所を意識させる機能への対応	2.1		2.1		2.4		2.2		2.1		2.6					
まちづくり	①暮らしやすい居住環境の保全	2.1	1.9	1.9	1.8	2.2	2.3	2.3	2.3	2.4	2.3	2.6	2.6				
	②生活利便性の維持・向上	1.8		1.7		2.4		2.3		2.3		2.5					
	③まちなみの景観の統一などによる魅力の向上	2.0		1.8		2.2		2.1		2.0		2.6					
	④地域のネットワークの形成	1.7		1.7		2.5		2.3		2.3		2.6					
実現に向けた課題	①財源の確保	1.6	1.7	1.6	1.7	2.7	2.5	2.2	2.0	2.1	2.1	2.6	2.3				
	②維持管理・運営コストの削減	1.4		1.5		2.6		2.1		2.1		2.4					
	③市民サービスの継続	1.9		2.0		2.8		2.2		2.3		2.3					
	④建て替え用地の必要性	1.8		1.9		2.2		2.0		2.0		2.2					
	⑤周辺住民への配慮	1.7		1.7		2.2		1.6		1.9		1.8					
		1.9			1.9			2.4			2.2			2.2			2.5

③

⑤

④

⑥

⑦

①

②

## 【全体的な傾向について】

- ①複合化しないパターンより、複合化するパターンの方が評価が高い傾向にある。
- ②複合化するパターンの中では、公園敷地を活用するパターンと、公園と隣接する図書館敷地を一体的に活用するパターンの評価が高い傾向にある。

## 【公共施設について】

- ③「老朽化への対応」については、複合化しないパターンより、複合化するパターンの方が評価が高い傾向にある。また、「施設間連携・効率化」と「誰でも利用しやすい」については、複合化するパターンの中でも、公園敷地を活用するパターンと、公園と隣接する図書館敷地を一体的に活用するパターンの評価が高い傾向にある。

## 【公園について】

- ④どのパターンも、総じて評価が高い傾向にある。
- ⑤公園内に大きな変化がなく、現状の環境が守られることへの評価のほか、施設を活用して公園の魅力向上が期待されるパターンへの評価も高い傾向にある。

## 【まちづくりについて】

- ⑥施設の複合化や施設が公園に立地することによる利便性の向上や地域ネットワークの形成が期待されるパターンへの評価が高い傾向にある。

## 【実現に向けた課題】

- ⑦実現に向けた課題の解消が期待される鹿沼公園中心パターンへの評価が高い傾向にある。